

# なかよし

天童中部小学校

いちょう学級だより

R4.12.9

No. 23

## 相手のことを考えて

今、児童会では、「1年生と仲を深めようプロジェクト」という取り組みをしています。1年生と交流やふれあいを増やして、1年生に「中部小に来てよかったと思ってもらいたい」と考え行っている取り組みです。各学年で企画し、1年生と交流を深めています。

今回は4年生が計画した「1年生と仲を深めようプロジェクト」でした。

当日、Aさんは戸惑っていたのか後ろ向きな言葉をもらしながら、1年生教室に向かいました。Aさんは、言葉が強くなってしまふこともあるのですが、いつも相手のことをよく見ていて、気持ちを読み取ることがとても上手にできています。

後ろ向きなことを言いつつも、足は1年生教室に向かっていました。「折り紙もするらしいよ。」と伝えると「1年生に作ったものをあげるんだよね。」とつぶやくAさん。その後、グループに合流し、Aさんはどの活動にも楽しんで参加しているようでした。



活動が終わるとAさんは「疲れたなあ。リレー2周走った。1周目は弱気だったけど、1年生がけっこう速かったから、あとから速くしたよ。」と教えてくれました。きっと、1年生の様子を見て、自分の速さを考えながら走ったのでしょう。他のグループだったBさんと、



「1年生って、足が速い子もいるよね。」「うん。うちもそうだった。鬼ごっこでさ…」と盛り上がっていました。誰から言われるでもなく、しっかりお兄さんお姉さんになっているのだなあと感じたところです。

Aさんは、最近、気持ちを言葉で上手に伝えてくれることが増えてきました。相手の気持ちを考えて、自然と行動することができるAさんのよさがこれからもどんどん広がっていくことが楽しみです。